

数学科 2 学年 評価計画

内容のまとめり・単元／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
式の計算	目標		
	<p>次のような知識及び技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすること。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすること。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解すること。 ・目的に応じて、簡単な式を変形すること。 	<p>次のような思考力、判断力、表現力等を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現すること。 ・文字を用いた式を具体的な場面で活用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善する態度を養う。
	評価規準		
	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し、表現することができる。 ・文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。
	評価方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物 ・定期考査 ・振り返りシート など 	
	目標		
	<p>次のような知識及び技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二元一次方程式とその解の意味を理解すること。 ・連立二元一次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解すること。 ・簡単な連立二元一次方程式を解くこと。 	<p>次のような思考力、判断力、表現力等を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一元一次方程式と関連付けて、連立二元一次方程式を解く方法を考察し表現すること。 ・連立二元一次方程式を具体的な場面で活用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連立二元一次方程式のよさを実感して粘り強く考え、連立二元一次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、連立二元一次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善する態度を養う。
	評価規準		

連立方程式

<ul style="list-style-type: none"> ・二元一次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立二元一次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立二元一次方程式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一元一次方程式と関連付けて、連立二元一次方程式を解く方法を考察し、表現することができる。 ・連立二元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連立二元一次方程式のよさを実感して粘り強く考え、連立二元一次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、連立二元一次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。
---	--	---

評価方法

<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物 ・定期考査 ・振り返りシート など
---	---	---

1 次関数

目標

<p>次のような知識及び技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次関数について理解すること。 ・事象の中には一次関数として捉えられるものがあることを知ること。 ・二元一次方程式を関数を表す式とみること。 	<p>次のような思考力、判断力、表現力等を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次関数として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現すること。 ・一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一次関数のよさを実感して粘り強く考え、一次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、一次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。
---	--	--

評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・一次関数について理解している。 ・事象の中には一次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・二元一次方程式を関数を表す式とみることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一次関数として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一次関数のよさを実感して粘り強く考え、一次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、一次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。
--	--	--

評価方法

<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物 ・定期考査 ・振り返りシート など
---	---	---

目標

<p>目標</p>		
-----------	--	--

平行と合同

<p>次のような知識及び技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平行線や角の性質を理解すること。 ・多角形の角についての性質が見いだせることを知ること。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解すること。 	<p>次のような思考力、判断力、表現力等を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質を基にしてそれらを確認説明すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図形の性質のよさを実感して粘り強く考え、平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善する態度を養う。
評価規準		
<ul style="list-style-type: none"> ・平行線や角の性質を理解している。 ・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質を基にしてそれらを確認説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図形の性質のよさを実感して粘り強く考え、平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。
評価方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物 ・定期考査 ・振り返りシート など

三角形と四角形

目標		
<p>次のような知識及び技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証明の必要性和意味及びその方法について理解すること。 	<p>次のような思考力、判断力、表現力等を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、証明を読んで新たな性質を見いだしたりすること。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・証明のよさを実感して粘り強く考え、図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善する態度を養う。
評価規準		
<ul style="list-style-type: none"> ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、証明を読んで新たな性質を見いだしたりすることができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・証明のよさを実感して粘り強く考え、図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。
評価方法		

	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物 ・定期考査 ・振り返りシート など
確率	目標		
	<p>次のような知識及び技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解すること。 ・簡単な場合について確率を求めること。 	<p>次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現すること。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場合の数を基にして得られる確率のよさを実感して粘り強く考え、不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善する態度を養う。
	評価規準		
	<ul style="list-style-type: none"> ・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場合の数を基にして得られる確率のよさを実感して粘り強く考え、不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。
	評価方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物 ・定期考査 ・振り返りシート など 	
	目標		
	<p>次のような知識及び技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解すること。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すこと。 	<p>次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図のよさを実感して粘り強く考え、データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決する態度を養う。
	評価規準		

データの比較

<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図のよさを実感して粘り強く考え，データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり，四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。
<p>評価方法</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元別テスト など 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物 ・定期考査 ・振り返りシート など